

9 月度 <span style="border: 1px solid black; border-radius: 50%; padding: 2px;">例会</span> 山行報告書		報告者	金森	参加 メンバー	CL:岸上 SL:吉田 亀山 杉本 天野 金森
山域		報告日	10/13		
山名	南アルプス	山行日	10年 09月 04日 (土) ~ 10年 09月 05日 (日)		
山行目的	北岳				
	南アルプスの山を楽しむ			コースタイム (天候: 天気図記号)	

配布先  
集会:12  
山行: 1  
リーダー  
原紙: 集  
会担当者



9/3(金) 晴れ  
19:25 本社 N 駐発  
(22:52 マックスバリュ)  
23:11 しらね道の駅着  
23:30 翌日行動打合せ  
24:00 頃 就寝  
9/4(土) 晴れ  
3:45 起床  
4:08 道の駅出発  
4:33 芦安第 4 駐車場着  
4:55 芦安発(タクシー)  
5:55 広河原登山口着  
6:25 広河原登山口発  
7:29 一本  
8:28 白根御池小屋着  
(小太郎山組と別れる)  
8:55 白根御池小屋発  
9:37 一本  
10:30 一本

10:50 小太郎分岐着  
11:00 小太郎分岐発  
11:31 肩ノ小屋(テッ場)着  
19:00 頃 就寝  
9/5(日) 晴れのち小雨  
3:00 起床  
4:35 肩ノ小屋発  
5:12 北岳山頂  
5:33 北岳山頂発  
5:46 吊尾根分岐  
(間ノ岳組と別れる)  
6:10 トラバース分岐着  
6:40 トラバース分岐発  
7:00 八本歯ノコル  
7:20 一本  
8:55 一本 (二俣)  
10:17 一本  
11:04 広河原山荘着

〈山行報告〉 人生初の 3 千メートル級の山に登る今回の山行は、やることすべてが初めてだったため、当日まで「楽しみ 8 割不安 2 割」とゆう気持ちで迎えた。登ってすぐに頭が痛くなってきてしまい、「これが高山病というものか?!」と最初の段階から不安になってしまったが、徐々に回復したため、単なる寝不足と判明(笑)。白根御池小屋までコースタイムより早めに到着した。天気が良く、草すべりの緑が綺麗に見えた。ここで小太郎組と別れる。ちょっと淋しい気分になる。草すべりはお花畑のイメージを持っていたので登るのを楽しみにしていたが、傾斜がきつくて結構疲れた。オオカサモチがたくさん生えていた。杉本さん天野さんと食べ物しりとりをしながら登ったが、余計に疲れることに気づき中断(笑)。そうこうしているうちに小太郎分岐に到着。記念に写真を撮り。3 人がいる小太郎山を眺める。富士山も見れてテンションがあがる。それから 30 分ほどで、肩ノ小屋(テッ場)に到着。小太郎組の到着後、テントを張り宴会スタート。天気は良かったが下と比べてだいぶ肌寒かった。初のテント泊は意外に良かった。が、後々聞くところによると、少し斜面になっていたらしく、岸上さんのほうへみんな流れていっていたらしい。(逆じゃなくてよかったー) 翌日、楽しみにしていた満天の星空を見ることができ感動した。天の川も綺麗だった。北岳山頂を目指し、肩ノ小屋を出発。疲れているだろうなど思いきや、寧ろ体が軽い! どれだけでも登れそうな気がした。でもそれは皆さんのサポートがあつてのこと

だと実感。日の出前に山頂に到着。明るくなるにつれて、富士山や甲斐駒ヶ岳の姿が美しく輝いていた。帰りは亀山さんと 2 人でグラブ下山... というのは冗談で、見渡せる山の名を教わりながら、ゆっくり下った。バツトレス、雪渓も素晴らしかった。無事下山できてよかった。さらに山が好きになった。



〈リーダー所見〉  
自分自身も初めての北岳という事もあり、雄大な北岳を満喫できた。今回は、途中から 2 パーティーに分かれての行動をする事にしたため、無事に合流出来るか心配であったが、両パーティー共に順調に行動でき、予定通り合流することが出来て良かった。ただ、不慮の自体も考えられるため、トランシーバーを使用しての現在地確認をすると尚良いと感じた。

確認  
(リーダー)  
岸  
10/09/30  
上  
作成  
(報告者)  
金  
10/09/29  
森